

●大台公園とワークショップについて

大台公園は、面積約 3,400 m²の街区公園※として整備が予定されてます。位置はJ R藤沢駅より北東約 2 k mの距離、柄沢特定土地区画整理事業区域内になります。大台公園の計画にあたっては、近隣住民と協働による計 3 回のワークショップによって公園の基本計画づくりを行います。

※街区公園：街区内に居住する人の利用を目的とする公園で誘致距離はおよそ 250 mの範囲内で柄沢町内会を対象としています。



ワークショップとは？：参加者が一緒にアイデアを出し合い自由な意見交換により計画づくりを行う活動です。ワークショップは参加者の意見をよく聞いて相手の立場をよく理解し、気持ちよく話し合いができるようご協力下さい。

第一回 大台公園ワークショップ開催！

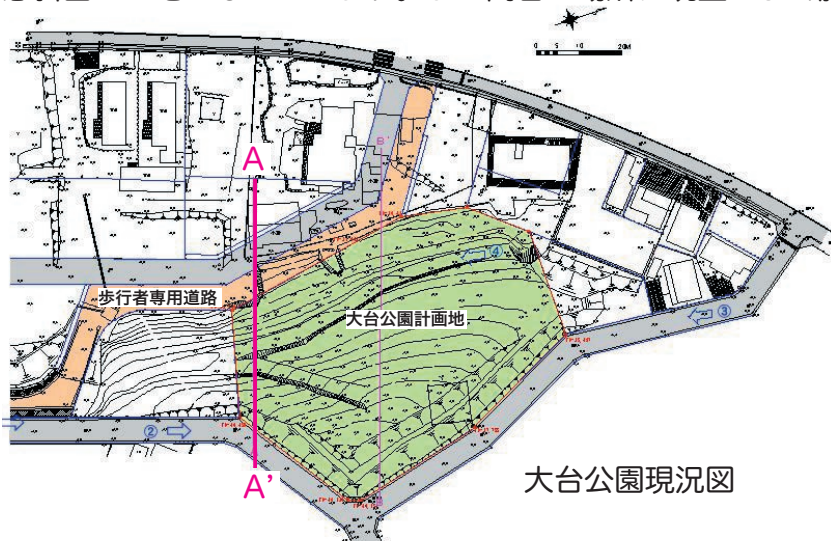
—まちを知ろう、夢を語ろう！—

開催：平成 20 年 1 月 27 日 (日)

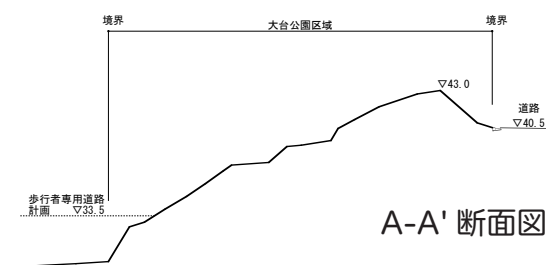
14:00 ~ 16:30 村岡公民館

第一回は、アンケート結果や大台公園の周辺状況、敷地状況を確認し、公園の将来イメージを話し合いました。第一回目のワークショップは 7 名 (子供 3 名) の方にご参加いただきました。

大台公園の周辺は区画整理により住宅と道路の整備が進んでいます。計画地は竹林が広がった急斜面の土地となっています。また高台の場所は眺望がよく藤沢市の町並みが見えます。



大台公園現況図



A-A' 断面図



①歩行者専用道路沿いより計画地をみる



②東側道路沿いより計画地をみる



④敷地内は竹林が拡大している

大台公園ワークショップアンケート結果

ワークショップに参加できない方は事前にアンケートでご意見を聞き、ワークショップ内で発表、検討させていただきました。アンケート回答数は11件です。

(1) どのようなタイプの公園がよいと思われますか？

- ①遊具のある公園 : 4人
- ②自然に親しめる公園 : 2人
- ③ゆっくり休める公園 : 1人
- ④運動が楽しめる公園 : 3人
- ⑤その他具体的に : 2人
- ・高台で見晴らしがよいので、老人も子供も休める公園。樹木も多いほうが良い
- ・①と②が共存する公園

(2) 公園で主に何をしたいと思われますか？

- 遊び・小さな子供の遊具
 - ・目を離しても子供安心して遊べる
 - ・小さい子供が外で友達と遊べる
 - ・ボール遊び（道路では遊べない）
 - ・1人でもボール遊びができるような壁
- 休息、憩い
 - ・芝生でくつろぐ ・落ち着いた日向ぼっこ
 - ・井戸端会議 ・ベンチでお花見
 - ・話し合いができ、休める公園
 - ・「大声で歌う」「絵を描く」「写真を撮る」「他人と太極拳やおしゃべり」など元気になる
- その他 ・池 ・犬の散歩 ・マラソン

(3) どのような施設がほしいと思われますか？

- 遊具 ・遊具は最小限 ・ブランコ ・鉄棒
 - ・ケガ対策で柔らかい舗装等
- 休憩 ・木陰 ・四阿 ・ベンチ
 - ・花壇を囲む自然素材のシンプルなベンチ
 - ・少子高齢化社会の「モデル」公園として食事ができるテーブルと椅子。ゴミは自己責任。
 - ・水飲み場、手洗い場、トイレ、時計、警報機

(4) 特にこれはつくって欲しくないというような施設がありますか？

- ・砂場（野良ネコが多い）
- ・芝生（動物のフン等で気持ちよく座れない）
- ・水飲場（噴水遊びをする子供がいる）
- ・トイレ ・自動販売機（たまり場にしない）
- ・シー、ブランコなど幼児遊具（老人に目標を絞った施設にしてほしい）

(5) 市では公園をより活用していただくよう、「公園愛護会」という地域の皆様に公園の花壇づくりや樹林地の手入れ、清掃、遊具の破損の連絡などをお願いしている制度を設けています。大台公園でこのような会をつくった場合あなたは参加されますか？

- ①予定や趣向が合えば参加したい : 9人
- ②ぜひ参加したい : 1人
- ③参加したいと思わない : 1人

(6) その他、公園整備に当たりましてご意見がありましたらお聞かせください。

- 環境
 - ・小さな子供がフンを拾うので2ゾーンに区分
 - ・犬の散歩禁止
 - ・人が隠れる所はつくらない
- みどり
 - ・解放感がある公園（大木ではなく腰丈の木）
 - ・木々を少しでも多く残す
 - ・今の竹林は柄沢地区に残された数少ない緑なのでそのまま残す。この貴重な緑を求めて行き場を失った鳥や小動物が集まってくる。貴重な緑を壊して新たに公園つくる必要はあるのでしょうか。緑豊かな環境こそ豊かな市民生活につながるのではないだろうか
 - ・緑を少しでも残す
 - ・池など、ザリガニとり等できる
 - ・キャッチボール、壁打ちテニスとか遊べる
- 健康づくり
 - ・大鋸地区ひいては藤沢市の老人は皆、元気と世間から注目されるようになりたい
- その他
 - ・管理は大変だが、トイレはほしい。
 - ・できる限り早く整備をしていただきたい

(7) 回答者年齢

- ① 30～39才 : 7人
- ② 60才～ : 3人
- ③ 40～59才 : 1人
- ④ 小・中学生 : 1人
- ・学齢前、高校・大学、～29才 : 0人

- まちを知ろう - (周辺の状況)

大台公園の予定地は竹林が一面に広がっています。また、周辺は区画整理により宅地と道路の整備が進んでいます。

- ・この周辺をよく散歩している。御幣公園には桜が多く、そこで花見をしている。
- ・以前大台公園の周辺は山林で、よく手入れされた竹林が残っていた。昔はスズメがいたが今はいなくなった。
- ・大鋸丸山公園、大鋸外原公園など子供と一緒によく遊びに行く。大人はすることがなく、日陰がなかったり、風の吹きさらしで寒かったりする場所が多い。
- ・大台公園周辺の道路では富士山がよく見えるところがある。公園の敷地は高低差があり、高い所は風が強い。
- ・砂場が使われていない公園をよく見かける。

ー夢をかたろうー

「公園でこんなことをしたいな」など皆さんが日頃思っている公園の理想像や利用方法を話しました。

1. 公園のイメージ

- ・竹林の中を散歩できるよう、できる限り竹林を利用したい。ところどころに健康遊具を配置。
- ・木のベンチもあったら良い。
- ・昔はこういう場所だったという、歴史を感じられるような施設や看板もあったらよいのでは。
- ・安全性が許す限り、できるだけ現在の竹林を残し鳥がきたりする環境にしたい。子供たちだけでなく幅広い世代が利用できる公園にしたい。公園に行けば「誰かがいる」というような近隣住民のコミュニティの場になるとよい。
- ・竹林の斜面を残し、子供が斜面を滑って遊ぶことができる公園。
- ・季節を感じられるようにサクラの木が一本でもあるといい。
- ・見晴らしがよい場所にベンチを置いてゆっくりしたい。
- ・歩行者専用道路は勾配がきつそうだ。年寄りの環境をどう整えてくれるのか。雨が降ると歩道に雨水が流れる可能性があるので、雨水対策を考慮してほしい。公園を利用しやすいように、入口を三箇所くらい設けてはどうか。

2. 遊具について

- ・小さい子供がいるので、近くの公園で安全に遊べるよう遊具がほしい。四阿で休憩できる場所もほしい。
- ・砂場より、いろんな遊び（鬼ごっこ等）がきるので広い広場があったほうがいいな（小学生）。
- ・大鋸丸山公園、大鋸外原公園は小学校の近くだから、子供が集まりやすいようだ。大台公園の250m誘致圏内でもこのような需要はあるのだろうか。
- ・幼児を連れて公園に行く時は、大きな道路（県道）を横断するには抵抗がある。
- ・子供は砂場でなく、穴をほったりしてド口遊びをしている。工夫しながら遊んでいる。
- ・遊具がある公園は周辺にあるので公園の機能を分けてもいいのでは。子供は自分で「遊び」を探すので、遊具がなくてもいいのでは。

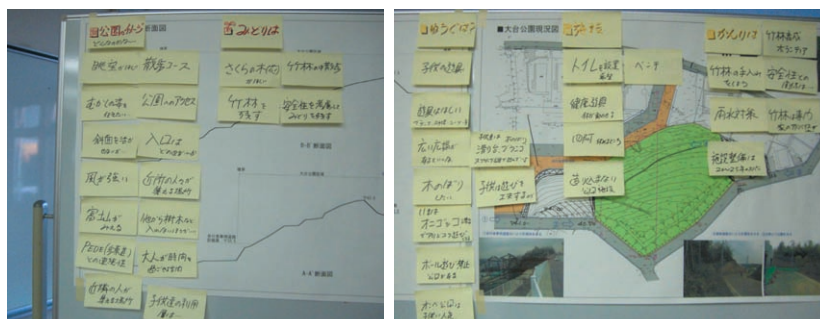
3. 管理・運営について

- ・安全性を考えると見通しがよいほうがよい。竹林を残すと安全面が阻害される。
- ・竹林の手入れをすれば、見通しのよい環境は保てる。
- ・旧モーガン邸でも竹林の手入れをしているが、切るか、残すかを記してある。竹林は適正に管理しなくてはいけない。
- ・大鋸まちかど公園も竹林があるが、荒れているので幼稚園の父兄で2週間に1回くらい手入れをしている。竹林の手入れなどボランティア活動をしていくことも大切だ。

写真：ワークショップの様子



写真：いろいろと出された参加者のご意見



第一回ワークショップでは、「安全性を確保し自然環境を活かして施設をあまりつくりこまない公園」という意見が多く出されました。第二回ワークショップではこれらの意見を整理し、具体的な計画案を描いていきます。

次回 第二回ワークショップのテーマは「みんなのイメージを形にしよう！」です。

平成 20 年 2 月 24 日（日） 14:00 ～ 17:00 柄沢区画整理事務所で開催します！

第三回ワークショップは 3 月 16 日（日）14:00 ～ 17:00 柄沢区画整理事務所で開催予定です。

問い合わせ先

〒 251-8601 藤沢市朝日町 1 の 1 藤沢市公園みどり課「大台公園ワークショップ」係

TEL：0466-25-1111(内線 4121) FAX：0466-50-8421

e-mail:koen@city.fujisawa.kanagawa.jp